

外科（一般）

診療科の紹介

外科全体の本年度スタッフは、岡本好司院長、木戸川秀生統括部長、井上征雄呼吸器外科主任部長、新山新小児外科主任部長、山吉隆友外科主任部長、野口純也消化器外科主任部長、上原智仁部長、又吉信貴部長、沖本隆司部長、大坪一浩部長、福留唯里加副部長で構成しております。4月より福留が新たに赴任し、日々の診療を行なうこととなりました。

取り扱う主な疾患

消化器外科、肝胆膵外科、呼吸器外科、小児外科などの様々な領域に対し、良性疾患などの一般外科に加え悪性疾患に対する集学的治療はもちろんのこと、外傷や胸腹部緊急疾患に対する救急外科についても対応しております。診断、治療を含む上下部消化器内視鏡・ERCPやEUS等、他の施設ではみられない幅広い分野にわたる研鑽を行なっていることが当科の大きな特徴であり、診療の基盤であります。

当科の特徴

一般外科的疾患に加え、悪性疾患に対しては診断から治療、術後治療として抗癌剤を用いた化学療法なども胸腹部を問わず積極的に行なっており、日本外科学会、消化器外科学会、呼吸器外科学会、小児外科学会の専門施設としての維持に加え、がん治療認定医機構における認定研修施設として認可されております。また、様々な救急・外傷疾患にも対応しており、外傷専門医研修認定施設、腹部救急医学会認定施設としても機能しております。消化器疾患では上部・下部の診断的内視鏡検査、消化管出血や腫瘍性狭窄に対する緊急内視鏡治療、肝胆道系緊急疾患に対するERCPなど消化器内視鏡学会専門施設としての幅広い治療も行なっています。また、一般的な術後経過や敗血症、感染疾患に対しても厳格な術後管理を徹底しており、外科周術期感染管理教育施設としても認定され、日々の総合的研鑽による診療能力向上により皆様のお役に立てるよう日夜努力しております。

診療実績

診療科	主な臓器	主な疾患	2018	2019	2020	2021	2022
消化器外科	食道・胃・十二指腸	食道疾患	0	1	0	0	0
		潰瘍穿孔	2	0	5	1	1
		胃癌・腫瘍性疾患	11	8	11	14	13
		その他	2	2	1	1	1
	小腸・大腸・肛門	大腸癌・腫瘍性疾患	52	31	35	46	48
		イレウス	4	10	4	11	11
		小腸・大腸穿孔	3	7	13	7	3
		急性虫垂炎	29	33	20	38	33
		痔核・痔瘻・肛門疾患	13	11	7	15	28
		その他	2	10	2	5	9
	肝・胆・膵	胆石・総胆管結石	45	61	46	53	69
		肝癌・胆嚢癌・膵癌	29	27	19	34	17
		急性膵炎・その他	2	5	4	1	2
	腹壁疾患・ヘルニア		30	55	39	40	56
腹部外傷		1	4	2	3	6	
その他		7	37	25	7	7	
呼吸器外科	肺・縦隔	肺癌	6	6	5	3	0
		気胸・嚢胞性肺疾患	7	2	4	1	8
		膿胸・縦隔疾患	2	2	0	0	3
		多汗症	2	2	4	0	0
	その他	0	0	0	2	0	
	乳腺・甲状腺	乳癌・甲状腺癌	3	6	3	5	3
	胸部外傷		0	0	0	1	0
その他		9	17	5	2	11	
14歳以下小児	ヘルニア	32	24	22	32	22	
	急性虫垂炎	64	50	49	57	56	
	新生児・外傷・その他	35	27	18	22	23	
計			392	438	343	401	430
消化器外科	腹腔鏡下手術		220	264	207	249	279
呼吸器外科	腹腔鏡下手術		19	12	14	3	12
計			239	276	221	252	291
緊急手術			132	100	110	134	112
消化器外科			232	302	233	276	304
呼吸器外科			29	35	21	14	25
小児外科			131	101	89	111	101

スタッフ紹介



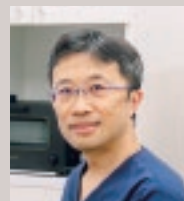
院長
消化器・肝臓病名誉センター長
岡本 好司
おかもと こうじ



統括部長
救命救急センター長
木戸川 秀生
きどがわ ひでお



外科主任部長
山吉 隆友
やまよし たかとも



呼吸器外科主任部長
救急科主任部長
井上 征雄
いのうえ まさお



小児外科主任部長
新山 新
しんやま しん



消化器外科主任部長
消化器・肝臓病センター長
野口 純也
のぐち じゅんや



外科部長
上原 智仁
うえはら としひと



外科部長
又吉 信貴
またよし のぶたか



外科部長
沖本 隆司
おきもと たかし



外科部長
大坪 一浩
おおつぼ かずひろ



外科副部長
福留 唯里加
ふくどめ ゆりか



参与
伊藤 重彦
いとう しげひこ